

平成26年

目黒区教育委員会

第30回定例会会議録

(平成26年8月26日開催)

第30回目黒区教育委員会定例会会議録

開催年月日 平成26年8月26日

開催場所 教育委員会室

出席委員	目黒区教育委員会委員長	中山ひとみ
	目黒区教育委員会委員	木村肇
	目黒区教育委員会委員	岩田正之
	目黒区教育委員会委員	小村恵子
	目黒区教育委員会教育長	尾崎富雄

出席職員	教育次長	佐々木孝
	教育政策課長	手塚治彦
	学校統合推進課長	田中健二
	学校運営課長	佐藤欣哉
	学校施設計画課長	照井美奈子
	教育指導課長	佐伯英徳
	教職員・教育活動課長	濱下正樹
	めぐろ学校サポートセンター長	千葉富美子
	統括指導主事	佐々木希久子
	統括指導主事	細田真司
	生涯学習課長	金元伸太郎
	八雲中央図書館長	大迫忠義

書記		鈴木敏由起
		山東隆博

(午前9時30分開会)

委員長 第30回目黒区教育委員会定例会を開会します。本日の欠席委員、欠席職員はございません。署名委員は木村委員です。
それでは、日程第1を議題とします。

(日程第1 教育委員会制度改正について(報告事項))

説明員 (資料により説明)

委員長 この件についてご質問等ございますか。

委員 教育委員長と教育長が一本化になるということですが、教育委員会の仕事の内容はどのように変わるのですか。

説明員 教育行政における責任があいまいであるという指摘があり、この点が明確化されます。また、教育の大綱を総合教育会議において区長と教育委員会とが協議しながら決めていくことが新たに加わりますが、その他教育委員会の仕事の内容が大きく変わることはありません。

委員 新教育長は教育委員ではないとのことですが、教育委員会の構成はどうなるのですか。

説明員 新教育長は教育委員ではなくなり、教育委員会の構成は新教育長と教育委員4人となります。教育委員ではなくなりますが、構成員の人数は変更ありません。

委員 国の資料15ページに事務局機能の強化とあり、職員の資質の向上とあります。これは、制度改正にかかわらず重要なことだと思いますので、OJTなどを通じてさらなる資質向上をめざしていただきたいと思います。また、教育長、教育委員に適切に情報提供をするように努めなければならないとあります。その点にも留意していただきたいと思います。

説明員 今後も適切な情報提供に努めてまいります。

委員長 その他ご質問等ございますか。

委員長 特にないようですので、この報告を受けました。
次に日程第2を議題とします。

(日程第2 目黒区立第三・第四中学校夏休みE(イングリッシュ)キャンプ実施報告について(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
- 委員長 この件についてご質問等ございますか。
- 委員 指導員で学生とありますが、こういった方なのですか。
- 説明員 大学生を募集し、体験学習の補助を行うほか日常生活の雑務などを担当します。
- 委員 実際の英語活動に参加するのですか。
- 説明員 体験活動での補助ですので、英語活動に加わるということではありません。
- 委員 定員が課題であるという説明がありました。募集人数については検討していただきたいと思います。
- 委員 事業効果が大きいものだと思います。大鳥中学校の特色ある授業ということですが定員が30人で、行くことができない生徒がいました。かつて教育委員会で行っていたモレノバレーは全校対象でした。今回は大鳥中学校の目玉事業ですので行くことができなかった生徒への対策が問われます。
- 説明員 定員を大きく超える応募であり、残念ながら参加できなかった生徒がいました。今後はどこまで増やすことができるのか課題として認識しております。30人の生徒を5グループに分け、6人に対してALT1人を配置しましたが、1グループ当たりの人数を増やすと学習効果が薄れます。ただし、班自体を増やすことの検討は必要だと考えています。また、バスは補助席を使用しても満員でした。今後定員を増やすとバスをもう1台手配することとなり、自己負担が高くなるとともに、予算面での問題も生じます。どこまでできるかを見極めてまいります。来年度は大鳥中学校で実施しますが、それ以降他校を含め拡大も課題と考えています。
- 委員 教材を見ましたが、1年生の参加者にはやや難しいのではないのでしょうか。1年と2年で教材を分けるか、2年生に絞るかの対応が必要かと思えます。
- 説明員 小学校からすでに外国語活動を行っており、特に目黒区においては小学校1年から行っており、英語力は高いと考えております。また、この教材すべてをこなすわけではなく、班ごとに力量を見極めた上でテキストを活用しています。
- 委員長 その他ご質問等ございますか。
- 委員長 特にないようですので、この報告を受けました。
次に日程第3を議題とします。

(日程第 3 八チ毒アレルギー対策対策研修会実施報告について (報告事項))

説明員 (資料により説明)

委員長 この件についてご質問等ございますか。

委員 エピペンは、必要時は迷わずに打つことが重要だと思います。副作用もそれほど重たいものではありません。小学生に直接同意を求めるのは不可能ですので、先生方の判断が重要です。

説明員 研修会での講師のかたも同じ意見でした。そういった状況になればためらわず打つことが重要ですので、この研修を生かしてまいります。

委員 その場で子どもがエピペンを持たなくて、看護師同伴の場合は、エピペンを打つべきか検討してほしいと思います。

説明員 法律上は難しいことを確認しております。何らかの手立てを探っています。

委員長 その他ご質問等ございますか。

委員長 特にないようですので、この報告を受けました。

次に日程第 4 を議題とします。

(日程第 4 目黒区指定文化財の指定についての文化財保護審議会答申 (報告事項))

説明員 (資料により説明)

委員長 この件についてご質問等ございますか。

委員 現時点で目黒区において梵鐘を指定しているのはどのくらいありますか。

説明員 区内に江戸時代の梵鐘は 6 口あり、1 口は海福寺の梵鐘で東京都の指定文化財に、円融寺と五百羅漢寺にある梵鐘が国の重要美術品として指定されています。残りの祐天寺、東光寺、長泉院の梵鐘については指定されておらず、このたび祐天寺の梵鐘について指定する予定です。

委員 区民センターで香取正彦氏作の梵鐘についてはどうなっていますか。

説明員 指定はされていません。

委員 東光寺、長泉院の梵鐘はこちらから指定文化財への情報提供するという考えはありますか。

説明員 両寺院からの要望はありません。
委員 この指定を区民にどうアピールしていくのですか。
説明員 文化財めぐり等での紹介、区のホームページでのPRをしていき
きたいと思います。
委員長 その他ご質問等ございますか。
委員長 特にないようですので、この報告を受けました。

資料配布 ・平成26年10月行事予定表

委員長 その他何かございますか。
説明員 先日の教育委員会でチャイルドラインの医療機関との連携に
ついてのご質問について、主催者に確認が取れましたので、お答
えいたします。今回は全国的に初めての試みで、期間限定という
ことで、主催者と個人的につながりがある仲村医院にお願いして
いるとのことでした。今回の試みを検証した上で、将来的には目黒
区医師会と連携できればと考えているとのことでした。
委員長 以上で、本日の定例会を閉会します。

(午前10時43分閉会)